

あさくち

議会だより

No.24

平成 26 年

12 月定例会

平成 27 年 2 月 1 日発行

- ・ 議会報告会を開催…………… P2
- ・ 平成 25 年度決算を認定 …… P4
- ・ 12 月定例会…………… P7
- ・ 視察研修レポート…………… P9
- ・ 一般質問「市政を問う！」 …… P10



年度議会報告会を開催

議会基本条例に基づき、市民の皆様との情報、意見交換を行うため、平成26年度議会報告会を11月8日、9日の2日間、3か所で開催しました。

3会場合計で186人のご出席をいただきました。

今年度は議会から選抜した11名で、各会場に出向き、改選後の議会の状況や市政の進捗状況等を報告しました。参加者から活発な質疑があり、議員も出来る限りの回答をさせていただきますました。

議会からの報告の後は、意見交換会を行いました。今回は意見交換の時間を長くとり、参加者の皆様から議会や市政に対する様々なご意見をいただきました。いただいたご意見は全議員で共有し、今後の議会改革や市政への提言の参考とするなど議員活動に活かしていきます。

市民の皆様から

寄せられたご意見

(抜粋、要約)

寄島会場

○議会に対するご意見

- 議員が執行機関の審議会等の委員になるのは好ましくない。
- 議会の委員長報告について質疑がないのはなぜか。
- 攻める議会として、積極的に提案し、市民福祉の向上のため、努力してほしい。
- 議員報酬は適正な額なのか。仕事をするなら増やしてもいいのでは。

○市政に対するご意見

- 工業団地進出企業について市場調査はしているか。干拓地も残っている状況で、企業を誘致できるのか。
- 高齢者支え合いサポーター事業の利用者が少ない。もっと効果的なPRをしてほしい。

鴨方会場

○議会に対するご意見

- 政務活動費をどのくらい返還しているか。
- 議場で声を聞かない議員もいる。もっと頑張してほしい。

○市政に対するご意見

- 工業団地の企業誘致について、進出企業のみでは立っていないか。
- 工業団地に商業施設を誘致できないか。雇用、定住促進につながる大型商業施設を誘致してほしい。
- 空き家をなくすための条例を制定するなど取り組んではどうか。
- 新給食センターの食材の納入業者はどのようにして決まるのか。



寄島会場

市民と意見交換

平成26

日時	会場	参加者	
11月8日(土) 18:30から	寄島会場 寄島公民館	40人	班長 柚木 毅 副班長 伊澤 誠
11月9日(日) 10:30から	鴨方会場 浅口市中央公民館	112人	班長 大西恒夫 副班長 佐藤正人
11月9日(日) 18:30から	金光会場 金光公民館	34人	班長 桑野和夫 副班長 福田 玄

参加議員

福田 玄 伊澤 誠 佐藤正人 平田襄二 桑野和夫 原 彰
中西美治 柚木 毅 大西恒夫 田口桂一郎 大西洋平

- 荒張地区を市が開発し、人口を増やす拠点としては。
- 交番・病院ができる予定はないか。



鴨方会場

金光会場

○議会に対するご意見

- 選挙後も市民の声をきちんと聴いてほしい。
- 都市計画調査特別委員会の委員構成が金光出身議員に偏っていないか。全市平等にすべきでは。
- 議会報告会は公式の場で発言しにくい。自由に発言できるように非公式の場を設けてほしい。

○市政に対するご意見

- 工業団地の企業誘致の見込みは。
- 近年様々な自然災害が発生している

- が、地域の危険箇所を教えてください。
- 佐方地区にある墓地の名称を変更してほしい。
- 線引き廃止の解決の道を早く見つけてほしい。

- 金光駅周辺整備事業の状況はどうなっているのか。実施の際は地元への説明、意見聴取をしてほしい。
- 少子高齢化が進み、税収が減ると思うが、対策はあるか。
- いのしし対策の現状は。特別な対策が必要ではないか。



金光会場

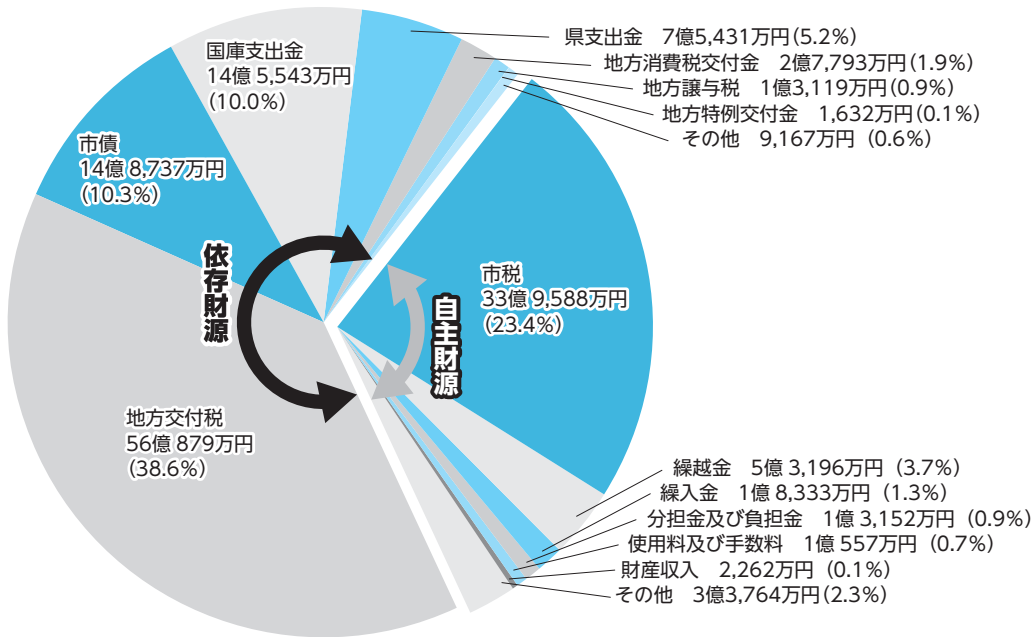
報告会での質疑応答やアンケート調査結果の詳細は市議会ホームページに掲載しています。
また、持ち帰った意見は議会内で協議し、回答書を作成し、後日ホームページ等で公表します。

※会場で行ったアンケート調査結果の概要は13ページに掲載しています。

一般会計決算を認定

(金額は1万円未満を切り捨てています。)

歳入 145億3,159万円



9月定例会に上程された平成25年度決算の認定議案10件については、閉会中に各常任委員会で慎重に審査され、12月定例会初日にすべての決算を認定しました。
 なお、実質収支額は一般会計では8億3,257万円の黒字となりました。(なお、歳入歳出のうち4億3,000万円を基金に繰り入れています。)

市税の内訳

() は前年比

市民税	15億730万円 (-2.9%) 【内訳】 個人13億7,995万円 (-0.7%) 法人1億2,735万円 (-21.4%)
固定資産税	16億1,139万円 (+0.7%)
軽自動車税	8,993万円 (+1.5%)
たばこ税	1億8,714万円 (+10.6%)
入湯税	3万円 (-37.8%)
都市計画税	6万円 (-69.6%)
合計	33億9,588万円 (-0.4%)

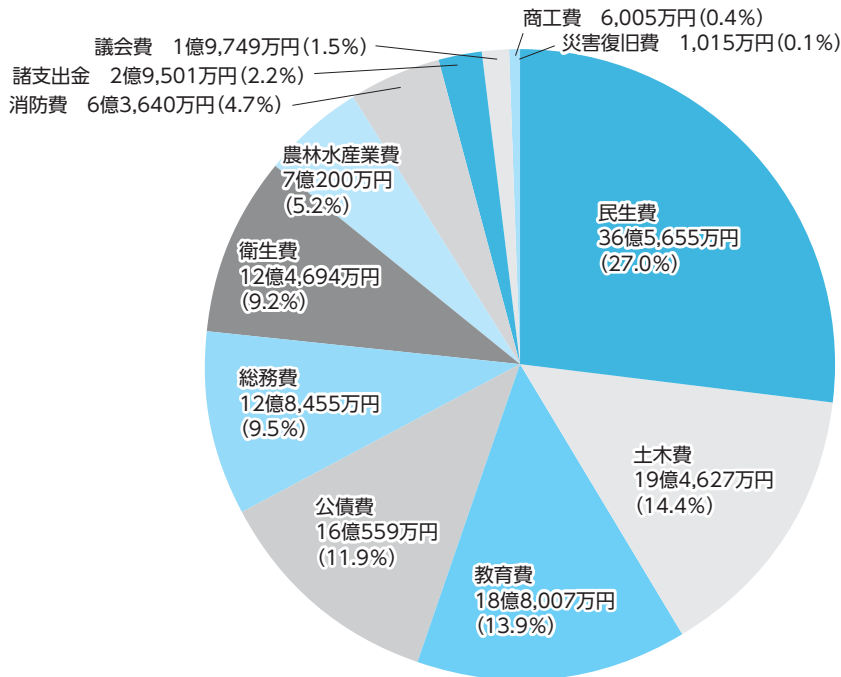
財政指数

財政調整基金	44億5,339万円 (+15.5%)	年度間の財源不足に対応するため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金。
実質公債費率	12.5% (-0.7%)	借入金の返済額及びこれに準じる額の差を指標化し、資金繰りの程度を示す。
経常収支比率	87.1% (-0.7%)	財政構造の弾力性を測定する指標。低いほど財政運営に弾力性があり、政策的に使えるお金が多くあることになる。

浅口市の家計簿 平成25年度

135億2,113万円

歳出



主な歳出事業

総務費	市営バス(ふれあい号)運行事業	1,656万円	農林水産業費	防潮堤開閉ゲート整備事業	5,257万円		
	民生費	後期高齢者医療事業		3億7,207万円	土木費	市道新設改良事業	1億7,055万円
		障害者自立支援事業		4億4,132万円		鴨方駅周辺整備事業	1億2,659万円
衛生費	児童手当給付事業	5億3,199万円	消防費	地域防災計画改訂事業	451万円		
	子ども医療給付事業	1億2,829万円	教育費	学力向上No.1プロジェクト事業	4,328万円		
		ゴミ収集業務委託事業		1億2,990万円	学校施設耐震化事業	5億2,676万円	
予防接種事業	6,760万円	寄島中学校グラウンド整備事業		2億4,377万円			

(金額は1万円未満を切り捨てています。)

平成25年度 特別会計・企業会計決算額

(金額は1万円未満切り捨てのため差引額が一致していません)

区 分		歳 入	歳 出	歳入歳出差引額
特別 会計	国民健康保険	49億5,318万円	44億8,064万円	4億7,253万円
	後期高齢者医療	4億6,960万円	4億6,960万円	0万円
	住宅新築資金等貸付事業	549万円	308万円	241万円
	介護保険	34億495万円	33億6,876万円	3,619万円
	公共下水道事業	19億5,536万円	19億1,319万円	4,217万円
	畑地かんがい給水事業	802万円	638万円	163万円
	益坂財産区	936万円	729万円	206万円
	工業団地開発事業	1億7,043万円	8,148万円	8,894万円
	計	109億7,642万円	103億3,046万円	6億4,596万円
企業 会計	水道事業	9億5,080万円	9億2,804万円	2,275万円

※歳入歳出差引額には、翌年度へ繰り越すべき財源が含まれています。

決算審査の質疑・意見(抜粋)

○一般会計

問 自主防災組織活動補助金(115万円)の内訳は。

答 金光2団体、鴨方4団体、寄島3団体の合計9団体。資機材、備蓄、訓練等の費用に対し補助している。

問 寄島里庄線のバス運行委託料(384万円)の里庄町の負担分は。どのくらいの利用があるか。

答 里庄町負担分は距離で按分し、102万円。10月に調査したデータでは、1日あたり延べ52人の利用がある。

問 市税の徴収率を上げていく方法をとっているか。

答 督促状を早めに出し、封筒を色つきにするなどしている。悪質な滞納者には金融機関に照会し、預貯金があれば差し押さえるなどしている。

問 ごみの排出量は24年度と比べてどうか。家庭ごみでは、24年度は1万2765t、25年度は1万2269tと減っている。

答 有害鳥獣捕獲報償費(170万円)の捕獲数は、イノシシ74頭、カラス296羽、ヌートリア

問 168頭、スズメ40羽となっている。

12月定例会

12月定例会は12月2日に招集され、18日までの17日間の会期で開催しました。また、一般質問には6人が登壇し、市政運営を質しました。



一般会計補正予算 4億4,887万円を可決

○一般会計 補正後総額 152億8,716万円 (対前年比+15.6%)

(歳出の主なもの)

事業名	事業の概要	補正額
障害者自立支援事業	障害者介護給付費・訓練等給付費等(扶助費)	645万円
生活保護扶助費	生活保護医療扶助費	5,563万円
保育士等処遇改善臨時特例事業補助金	保育士の人材確保対策を推進するため、保育士の処遇改善に取り組む	861万円
道路新設改良事業	市道の新設改良費	1,733万円
認定こども園事業	認定こども園へ移行を計画している金光学園幼稚園へ施設整備費の助成を行う	1億3,573万円
小学校給食受入施設整備事業	新学校給食センターの供用開始に向け、六条院小学校・鴨方西小学校に給食受入施設を整備	4,567万円
寄島B&G海洋センター改修事業	プールの塗装修繕	1,139万円

○特別会計・企業会計

	補正額	補正後総額
国民健康保険	1億8,565万円	48億5,141万円
後期高齢者医療	96万円	4億8,230万円
介護保険	4,231万円	35億3,523万円
公共下水道事業	264万円	22億4,330万円
工業団地開発事業	195万円	4億5,892万円
水道事業	15万円	10億6,437万円

主な議案

条例

○地域ケア推進会議条例の制定

高齢者等が安心していきいきと暮らせるまちづくりを目指し、介護、福祉、健康、医療等の各種サービスや地域の支援体制を総合的に調整、推進するために、地域ケア推進会議を設置するもの。

○公民館条例の一部改正

金光公民館を改修し、和室・多目的室を設置、使用料を規定するもの。平成27年2月から供用開始。



金光公民館 新和室

○特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正

人事院勧告の決定を受け、市長、副市長、教育長の一時金の支給月数を年間0.15カ月分引き上げるもの。

○一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告の決定を受け、職員の給料表を平均0.3%引き上げ、一時金の支給月数を0.15カ月分引き上げるもの。また、通勤手当を引き上げるもの。

○岡山天文博物館条例等の一部改正

高梁川流域連盟を構成する各市町の小学生を対象に、岡山天文博物館、かみがた町家公園、阿藤伯海記念公園の土・日・祝日の入館料を無料とするもの。



岡山天文博物館 プラネタリウム

○財産の取得（2件）

浅口市学校給食センターで使用する食器類及び配送車4台の購入について、契約を締結するもの。

専決処分

○一般会計補正予算（第3号）

12月に行われた衆議院選挙費1786万円の増額補正。

請願・陳情

次の請願を採択し、関係機関に意見を提出しました。

【採択】

○介護従事者の処遇改善を求める請願書

提出者 岡山県医療労働組合連合会
紹介議員 桑野 和夫

○年金削減の取りやめと最低保障年金

制度の実現を求める請願書
提出者 全日本年金者組合
岡山県本部外1人

紹介議員 桑野 和夫

次の陳情は不採択としました。

【不採択】

○憲法解釈変更の閣議決定の撤回の意見書を提出するよう求める陳情書

提出者 岡山県平和委員会

賛成討論

桑野和夫議員

世論調査でも50%を超える国民が安倍政権の安全保障政策に反対してい

る。

集団的自衛権は際限なき武力行使につながる。日本を二度と戦争する国にしてはならない。

福田 玄議員

憲法に縛られている政府が憲法の解釈を変更することは立憲主義の明確な否定です。恣意的な変更が可能な解釈という方法ではなく憲法を改正し、安全保障に対応すべき。

反対討論

竹本幸久議員

憲法解釈変更の閣議決定は、憲法改正を念頭に置いた当面の措置と考える。わが国の防衛を本気で考えるべき。

一部事務組合議会の人事

浅口市が倉敷市と共同して事務を行う倉敷西部清掃施設組合議会が開かれ、香取良勝議員が副議長に就任しました。

◆倉敷西部清掃施設組合



副議長
香取 良勝

視察研修レポート

総務文教常任委員会

佐賀県武雄市と福岡県福津市を視察しました。

武雄市では、小学校全児童にタブレット端末を配布し、自宅でタブレットを活用した予習を行い、翌日授業で確認するという「反転授業」を取り入れています。

タブレット端末は、市が故障などについて、すべて無償対応するため、1台1万5000円程度の安価なものを導入していました。授業では理科と算数のみに活用し、理科は実験等の映像を「見る・聴く」ことに、算数では小テストなどに利用し、理解度の向上に活用しています。使用するアプリケーションは民間企業と提携して開発していました。

また、今年度からは民間の学習塾と連携し、官民一体型の学校教育に取り組んでいます。

当市における小中学校のタブレット端末の活用や学力向上施策の推進に向け、非常に有意義な研修となりました。

福津市では、コミュニティ活動の推進と市民協働のまちづくりを進めるた

め、合併前の各地域で枠組みが異なっていたコミュニティ組織を小学校単位に再構築し、郷づくり地域として補助金や交付金を交付しています。

郷づくり推進協議会は自治会活動を補完する組織として位置づけ、市費で郷づくりマネージャーを配置、また市職員も地域担当職員として配置するなど、人的な側面からも支援しています。

課題としては、ほとんどの協議会が学校の空き教室を拠点施設としており、財政的に拠点施設の整備が難しいことです。今後のコミュニティのあり方、市民協働のまちづくりに大いに参考となる事例でした。



市長から直接説明を聞く（武雄市）

民生常任委員会

兵庫県養父市で市税の滞納整理対策について視察しました。

養父市は市税、公共料金の多額の未収金解消に向け、平成25年度から12月を「未収金徴収強化月間」と定め、9つある収納担当課で一斉に徴収体制を強化し、未収金の徴収を実施しています。

昨年度は法人を含む1300人を対象に催促書や電話、訪問による呼びかけを行い、約3100万円を徴収しています。

同市の未収金は6億円を超えており、税負担の公平性や市財政を圧迫するなど、課題となっています。

そのほかにも兵庫県と連携し、給与から住民税の特別徴収（天引き）を実施していない事業所に対し、特別徴収への切り替えの指導、金融機関等で税金の口座振替を啓発するなど取り組みを行っています。また、平成27年度からはコンビニ収納を開始することでした。

当市においても未収金の徴収は喫緊の課題となっており、養父市の取組み

を参考に未収金の徴収強化を進めていく必要があります。



事業概要について質問（養父市）

今回の視察の概要及び参加した委員が作成した報告書は市議会ホームページ（<http://www.city.asakuchi.okayama.jp/gyose/gikai/>）に掲載しております。

一般質問 市政を問う!

12月定例会では6人の議員が一般質問を行い、19項目について市政をたどしました。



佐藤 正人

質問項目

- 市のホームページの改善策について

市ホームページの改善を

問 市のホームページに動画を取り入れては。例えば市の事業紹介やイベント情報、施設・名所の案内などをアピールしてはどうか。

答 金光学園中学校放送部の作品をホームページに掲載しており、植木のまちの知名度アップに一役買ってもらっている。

今年度の職員提案でも、市民団体等が製作した作品をホームページに掲載し、市のPRにつなげていくことが提案され、11月にこれを採用した。今後実施に向けて準備を進めていきたい。

問 トップページに本市に関するリンク（学校・警察・消防等）のバナーを設けて、いろいろな方面の情報を検索しやすくできないか。

答 25年度に高齢者、障害者を含めすべての人が利用しやすい閲覧環境に対応したホームページ

を作っている。

提案を含め、より活用してもらえるホームページをめざし、今後一層の研究をしていきたい。

問 バナー広告が現在9枠のうち2枠しか利用されていない。しつかりPRをしているか。

答 担当課で鋭意努力しているが、新規利用につながっていない。広報紙の有料広告とあわせ、年間100万円以上の実績があり、有効な自主財源となっている。一層の営業活動により増やしていきたい。



動画によるPR



柚木 毅

質問項目

- 地域の連携推進と交番の機能強化について
- 市民交流事業について
- 空き家の適切な管理について

地域の連携推進と交番の機能強化を

問 安心安全のまちづくりのために、自主防犯団体の結成を推進し、地域の連携の大切さを呼びかけては。

地域を守る交番がより機能するよう、位置を検討してみても。警察官の増員や積極的な街頭指導を県警と協議してほしい。

答 自主防災組織19団体、自主パトロール隊11団体が結成されている。市も青色パトロールカーでの巡回や交通安全指導員による街頭広報等を実施している。警察署も通勤・通学時間等に立番などしている。今後も関係機関と協力し、安心安全に努めた。鴨方交番の位置は様々な点を考慮し、県



交番の機能強化を

警本部と協議している。警察官による街頭指導も、より一層力を入れていただくよう、要望していきたい。

空き家の適正な管理を

問 空き家が多くなり、環境も悪く危険である。市が所有者に空き家を適切に管理するよう啓発してほしい。市外の所有者が管理を委託する団体を紹介してほしい。

答 危険家屋は、県の建築指導班から所有者・管理者に対し、修繕・撤去の指導をしているが、所有者、管理者が判明しないものも多くある。11月に「空家等対策の推進に係る特別措置法」が成立し、これに基づき、国が基本指針を策定する。市はその指針に則した「空家等対策計画」を策定することになっており、空き家の適正な管理を啓発する広報活動等も検討していきたい。



桑野 和夫

質問項目

- 空き家・空き地対策について
- 金光町大谷のまちづくりについて
- 介護保険について

空き家・空き地対策は

問 「空家対策特別措置法」の制定を受け、今後どのような対策を行うのか。空き家撤去が進まない原因として、撤去後に固定資産税が増えることがあるが、対策は。

答 国が空き家等に対する基本指針を策定し、これに則した計画を市が策定できる。法には「空家対策に必要な税制上の措置を行う」と明文化されている。国の基本指針の内容や税制改正の動向を見守りたい。

金光町大谷のまちづくりは

問 金光教本部があり、多くの参拝者が訪れる大谷のまちづくりは市の発展にとって重要。今後の展望は。

答 昨年から参拝客の多い春の祭典時に、桜まつりが始まった。金光駅南口整備も設計段階に入っている。駅周辺の一体的な整備が進み、地域の活性化につ

ながると確信している。

介護保険への対応は

問 医療・介護総合法の具体化に向け、厚生労働省がガイドライン案で介護給付費抑制のため、3つの方向性を出している。

① 低廉なサービスの利用普及
② 認定に至らない高齢者の増加
③ 自立の促進
これらにどのように対応するのか。

答 ① 高齢者支え合いサポーター制度の推進を進めている。通所介護は受け皿が必要。地域支援事業にスムーズに移行できるように経過措置を有効に活用したい。
② 機械的に振り分けるのではなく相談窓口の充実により認定に至らない高齢者が増加しないようにしたい。
③ 効果的な介護予防ケアマネジメントにより、各種教室やふれあいサロンへの参加など閉じこもり予防、認知症予防に取り組みたい。



大西 恒夫

質問項目

- 倉敷・神戸の子どもの事件について
- 給食センターの食材について
- ふるさと納税について
- 空き家対策について
- 鴨方町六条院西地区の工場跡地について
- 国立天文台について

給食センターの食材は

問 地産地消への取り組みは。地元産物の確認方法は。野菜類の有機無農薬栽培を検討しては。遊休農地を活用すれば、高齢者と子どもたちのふれあいの場になるのでは。

答 地産産物の使用率は平成26年11月で55%。新給食センターでも地産地消に努めたい。購入時に地場産物をお願いしている。有機無農薬野菜は安定供給できず、価格も割高で、保護者負担も考慮しなければならぬ。総合的な学習で地元の方と一緒に米作りなどしている。

問 入ってくる金額と他自治体へ出ている金額との比較は。増やすための対策は。

答 平成26年11月末で、57件14万9千円が納税されている。市民で他自治体に寄付したのは昨年度13件で約70万円。そのうち市

民税の控除額は約20万円。お礼の品に地酒セットを追加し、納税額の増につながっている。

空き家対策は

問 空き家の状況は。空き家の無償での寄付にどう対応するか。地元の方々が利用する方法を考へては。

答 平成20年の調査では15%、現在は増えていると考える。寄付を受けると維持管理に多額の費用もかかり、公共的な目的の使用は難しく、原則受けられない。地元の活用は、コミュニティの活性化につながる場合、必要に応じて協力支援を行っていききたい。

国立天文台誘致者へ感謝を

問 浅口市が天文台の町として誇れるのも誘致してくれた方のおかげです。何か考えては。

答 官民挙げて多くの方々のご尽力によって天文台ができた。先人のご労苦の紹介方法を研究していきたい。



福田 玄

質問項目

- 市内の交差点危険箇所について
- 幼保一元化に関して

交差点の危険箇所の改善を

問 過去5年間で県警から指導のあった危険交差点は何箇所あり、どのような改善策がとられたか。また改善後の事故件数の変化は。

答 玉島警察署から相談があったのは2ヶ所。金光町地頭下の新池付近と鴨方中学校の南西の交差点。地頭下は、路面へ強調表示や交差点へマークを設置し、事故件数は年間3件から1件に減少した。鴨方は導入レーンの設置、路面への注意表示、通学時間には指定方向外進行禁止の規制をかけ、年間6件から3件に減少した。

問 通学路や歩行者の多い交差点には命を大切にするとする観点から更なる改善が必要では。

答 必要な改善策を講じているが、一度改善したら終了ではない。事故ゼロを目指して一生懸命努力したい。

幼保一元化の方向性は

問 幼稚園の保護者から、年長クラスの定員引き下げの要望がある。昨年も要望しているようだが、見解は。幼保一元化の方向性とあわせ説明を求め。

答 子ども・子育て会議で、質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供、待機児童の解消のため、認定こども園も視野に入れて審議している。

幼稚園のクラス定員は、小学校教育への連続性や集団の中で社会性を育てるとする観点から、中長期的な視野で計画的に検討したい。

問 国は幼保一元化の原資を消費増税で賄うとしていたが、先送りの公算が高くなった。今後の見通しは。

答 国の動向を注視して情報収集に努めたい。子育て支援は重要施策であり、引き続き、積極的に取り組みたい。

市政を問う!



伊澤 誠

質問項目

- 優秀表彰について
- 天草体育館・武道館の冷暖房設備について
- 新給食センターについて
- 空き家撤去費用の助成について

優秀表彰の実施を

問 スポーツまたは芸術・技能等で中国地区や全国レベルで優秀な成績をおさめた市民を表彰しては。

答 市では、県代表としての全国大会等出場者には出場激励金を交付している。国体で優勝した方などは、県レベルで体育協会から表彰される。それに準ずる方も市教育委員会から県に対し表彰の推薦をしている。また市では、小中学生を対象に「きらきら賞」の表彰を行っている。

天草体育館等に冷暖房設備を

問 輻射式冷暖房を設置して、体育館の利用者増につなげては。災害避難所としての利用時にも活用できると思う。



体育館に冷暖房を

答 導入には多額の経費が必要で、維持経費もかなり、冷暖房代は利用者負担となる。耐震化や老朽化の対策を優先的に取り組んでいきたい。災害避難所には日常的な使用のものとは別の対策が必要と考えている。

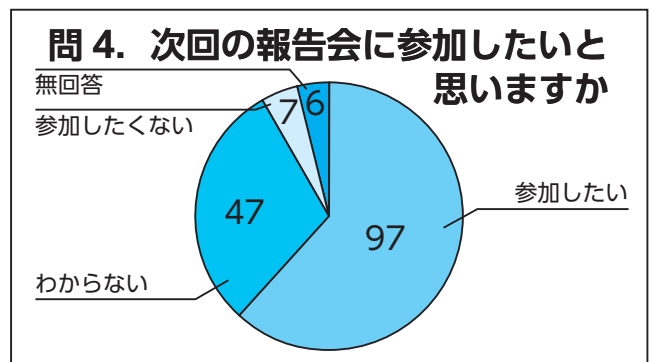
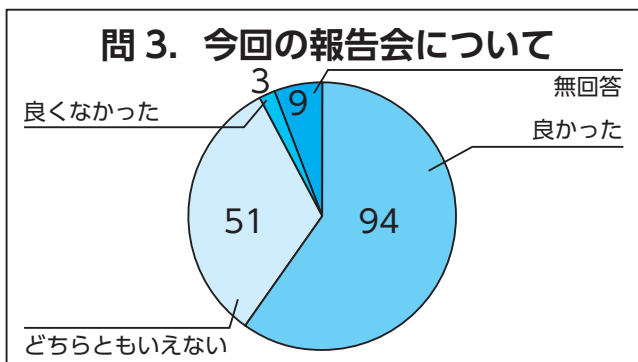
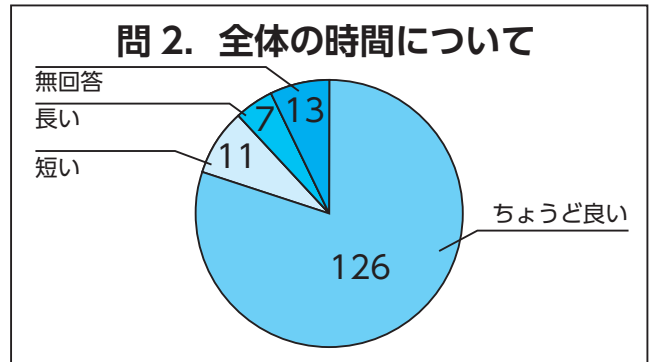
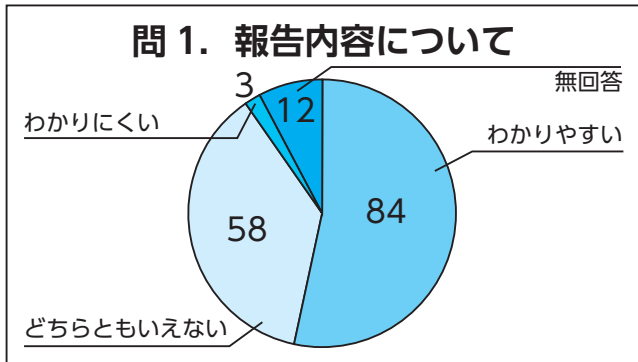
新給食センターの状況は

問 新学校給食センターのプロジェクトチームは現在どのような審議がされているか。また、現在の給食に使用している備品・設備の再利用はできないか。

答 栄養教諭や調理員など職員で構成するプロジェクトチームでは、今年度、食器や食缶等の備品や運営方法などを検討している。冷蔵庫、調理器具等の備品は、できるだけ再利用したい。センターからの給食の受入れ施設は、現在自校方式の学校には新たに作る必要がある。

議会報告会 アンケート結果

(回答者数) 157名



議案に対する賛否

12月定例会で審議した議案に対する各議員の賛否は次のとおりです。

「○」賛成、「×」賛成でない、「-」不参加、「欠」欠席

議案名	議員名	浅政会										政和会		無会派						議決結果
		田口桂一郎 (議長)	大西洋平	柚木毅	中西美治	原彰	平田襄二	伊澤誠	井上邦男	藤澤健	香取良勝	大西恒夫	青木光朗	加藤淳二	桑野和夫	岡邊正継	竹本幸久	佐藤正人	福田玄	
発議第 12 号	介護従事者の処遇改善を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発議第 13 号	年金削減の取りやめと最低保障年金制度の実現を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
認定第 1 号	平成 25 年度浅口市一般会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第 2 号	平成 25 年度浅口市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第 3 号	平成 25 年度浅口市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第 4 号	平成 25 年度浅口市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第 5 号	平成 25 年度浅口市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第 6 号	平成 25 年度浅口市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第 7 号	平成 25 年度浅口市畑地かんがい給水事業特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第 8 号	平成 25 年度益坂財産区特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第 9 号	平成 25 年度浅口市工業団地開発事業特別会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第 10 号	平成 25 年度浅口市水道事業会計積立金の処分及び決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
承認第 7 号	専決処分した事件の承認(平成 26 年度浅口市一般会計補正予算(第 3 号))		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第 56 号	浅口市地域ケア推進会議条例の制定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 57 号	浅口市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 58 号	浅口市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 59 号	浅口市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 60 号	浅口市公民館条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 61 号	岡山天文博物館条例等の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 62 号	浅口市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 63 号	財産の取得		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 64 号	財産の取得		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 65 号	平成 26 年度浅口市一般会計補正予算(第 4 号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 66 号	平成 26 年度浅口市国民健康保険特別会計補正予算(第 2 号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 67 号	平成 26 年度浅口市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 2 号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 68 号	平成 26 年度浅口市介護保険特別会計補正予算(第 3 号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 69 号	平成 26 年度浅口市公共下水道事業特別会計補正予算(第 2 号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 70 号	平成 26 年度浅口市工業団地開発事業特別会計補正予算(第 2 号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 71 号	平成 26 年度浅口市水道事業会計補正予算(第 2 号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 72 号	浅口市過疎地域自立促進市町村計画の一部変更		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
請願第 4 号	介護従事者の処遇改善を求める請願書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採 択
請願第 5 号	年金削減の取りやめと最低保障年金制度の実現を求める請願		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採 択
陳情第 5 号	憲法解釈変更の閣議決定の撤回の意見書を提出するよう求める陳情書		○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	不採 択	

※議長は採決に加わっておりません。

会議の出席状況 (平成26年4月～12月)

	本会議		常任委員会			議会運営委員会	特別委員会		議会報告会	会議数計		出席率(%)
	定例会	臨時会	総務文教	民生	産業建設		都市計画調査	広報		出席	欠席	
開催数	15	3	7	7	7	13	2	13	3			
福田 玄	15	3	7	/	/	/	2	12	3	42	1	97.7%
伊澤 誠	15	3	/	/	7	/	/	13	3	41	0	100.0%
佐藤 正人	15	3	7	/	/	/	2	12	3	42	1	97.7%
竹本 幸久	15	3	/	/	7	/	2	/	/	27	0	100.0%
岡邊 正継	15	3	5	/	/	/	/	/	/	23	2	92.0%
平田 襄二	15	3	7	/	/	13	2	13	3	56	0	100.0%
桑野 和夫	15	3	7	/	/	/	2	12	3	42	1	97.7%
加藤 淳二	15	3	/	/	7	/	/	/	/	25	0	100.0%
原 彰	15	3	/	7	/	13	/	/	3	41	0	100.0%
中西 美治	15	3	7	/	/	13	/	13	3	54	0	100.0%
柚木 毅	15	3	/	7	/	13	/	/	3	41	0	100.0%
藤澤 健	15	3	/	7	/	/	2	/	/	27	0	100.0%
青木 光朗	15	3	/	/	7	/	2	/	/	27	0	100.0%
大西 恒夫	15	3	/	7	/	/	/	13	3	41	0	100.0%
田口桂一郎 (議長)	15	3	(4)	(5)	7	(13)	(1)	(12)	3	28 (35)	0	100.0%
香取 良勝	15	3	/	7	/	/	2	/	/	27	0	100.0%
井上 邦男	15	3	/	7	/	13	/	/	/	38	0	100.0%
大西 洋平	15	3	/	/	7	13	/	13	3	54	0	100.0%

※議長はすべての会議に出席することができます。(議長として出席したものを()で記載しています)

※出席率は少数点第2位を四捨五入しています。

情報満載

ホームページをご覧ください!



浅口市では議会の内容を多くの方に知らせるため、ホームページを設けています。

ホームページでは、議員の紹介、本会議や委員会の開催日程などの議会情報や、これまで発行している議会だよりのバックナンバーも掲載しています。

ココをクリック

浅口市議会 検索

また、本会議の会議録も掲載しており、一般質問の内容や議案の審議内容も詳細にご覧いただけます。

また、議会改革の一環として、議長交際費の支出状況や委員会行政視察報告、議案に対する各議員の賛否の状況なども掲載しています。

ぜひご覧ください。



本会議の議事録もご覧になれます。

市政振興功勞表彰

市議会議員関係者が次のとおり表彰を受けました。

特別功勞表彰

元市議会議員 永原知康氏

傍聴へお越しください!

傍聴は議会活動に触れることのできる最も身近な方法です。議員の活動や市政の方針をぜひご覧ください。

次回3月定例会は3月3日から19日の会期で開催予定です。(日程は議会運営委員会で2月下旬に決定されます。ホームページ等でご確認ください)

声の議会だより

目の不自由な方にも議会の内容をお知らせするため、浅口はるか会のご協力により議会だよりを音訳しています。

表紙写真

寄島沖から水揚げされる寄島カキは実入りが大きく、濃厚な味わいが特長です。

毎年11月から3月にかけて、寄島漁港にカキ直売所がオープンし、県内外から多くの客で賑わいます。

今年の寄島カキのシーズンも残りわずかです。浅口を代表する冬の味覚に舌鼓をうってはいかがでしょうか。

広報特別委員会

- 委員長 平田襄二
- 副委員長 伊澤 誠
- 委員 福田 玄 佐藤正人
- 桑野和夫 中西美治
- 大西恒夫 大西洋平



議会だよりは再生紙を使用しています